

ほっとサロン虹

通信

2024.9.20

ほっとサロン虹は、がん患者さんやご家族の皆様が病気や暮らしなど
気になること、相談したいことなど、お話ができる場です。

テーマ：がんゲノム医療



講師：がんゲノム医療外来医師 久山彰一

今回は、「がんゲノム医療」をテーマに当院のがんゲノム
医療外来を行っている久山医師がお話ししました。

記：がん看護専門看護師
上田 佳奈

ゲノムとは、遺伝子のことを言います。がんゲノム医療
とは、がんの遺伝子情報に基づいて個別化された治
療を行う医療のことです。具体的には、がんの組織
を使って多数の遺伝子を同時に調べる「がん遺伝子
パネル検査」を行い、一人一人の遺伝子の変化や生
まれ持った遺伝子の違いを解析します。この解析結果
を基に、患者さんの体質や病状に合わせた薬剤を使
用します。飲み薬での治療も多くなっており、点滴
と比較すると患者さんの負担も
楽になっているようです。



「がんと分かったときからこの
がんゲノム医療ができないのか？」

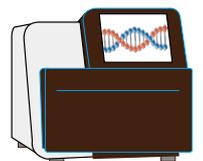
と思われる方もいると思います。現在は、保険診療
では標準治療がない場合や標準治療が終了見込みの
場合に行うことができるようになっていきます。今後
遺伝子に合った薬が多く開発されてくれば、がんと
分かったときから行えるようになってくる可能性も
あるとのことでした。

今回は実際に遺伝子に合った薬を使用した患者さん
のCTなどの画像の紹介があり、とても効果がある
ことが分かりました。もちろん必ず効果があるわけ

ではありませんが、画像では見えないくらい病気が
小さくなることもあるようです。

がんになりやすい遺伝子を親から受け継いでいる方も
いらっしゃると思います。事前にその遺伝子を持っているとわ
かっている方は、検診をきちんと受けることで病気を
早期発見することができます。しかし、中には知
ることによってつらい思いをされる方もいます。
そのため、がん遺伝子パネル検査を行う際は、親か
ら子どもに伝わるがんになりやすい遺伝子が出た場
合知りたいか、意向を確認しているとのことでした。

がん遺伝子パネル検査は、現在は
すべての方が行える検査ではありません。
ご自身が保険診療で適応され
るかは主治医にご相談ください。



がんサロンは、がんの治療をされている患者さん
やそのご家族に気軽に來ていただいて困ったことや
気になることを相談していただける場です。初めて
の方も大歓迎ですので是非ご参加ください。

